

## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月13日

上場会社名 株式会社コプロ・ホールディングス 上場取引所 東 名  
 コード番号 7059 URL https://www.copro-h.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清川 甲介  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 齋藤 正彦 TEL 052-589-3066  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	13,584	18.7	862	△23.1	866	△22.6	521	△15.9
2022年3月期第3四半期	11,440	3.4	1,121	17.1	1,119	16.6	619	△10.2

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 525百万円 (△15.2%) 2022年3月期第3四半期 620百万円 (△10.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	56.13	55.64
2022年3月期第3四半期	65.38	64.55

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	9,613	6,757	69.7
2022年3月期	8,841	6,575	74.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 6,697百万円 2022年3月期 6,538百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	10.00	—	30.00	40.00
2023年3月期	—	10.00	—		
2023年3月期（予想）				30.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,380	17.9	1,204	△25.7	1,206	△25.5	727	△24.5	78.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 0社 （社名）－
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	10,000,000株	2022年3月期	10,000,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	710,507株	2022年3月期	715,126株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	9,287,667株	2022年3月期3Q	9,478,290株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がございます。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染対策による行動制限が緩和されたことで経済活動の正常化が進み、景気は徐々に回復が見られました。一方で、緊迫した国際情勢、金融資本市場の変動、原材料やエネルギーの価格上昇による物価上昇等、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの主要顧客が属する建設業界においては、国土強靱化計画等を背景とする関連予算の執行により、公共投資が前年並みの水準で底堅く推移したほか、民間建設投資はアフターコロナを見据えた設備投資意欲の向上により、製造業及び非製造業ともに増加し、全体としては前年同期を上回りました。当社においても、建設業界が抱える技術者の高齢化及び若手不足の構造的な問題は依然として続いており、技術者派遣事業の足もとの受注状況は前年同期を大きく上回る水準で推移しております。一方、経済社会活動の正常化を背景に、有効求人倍率（季節調整値）は2022年12月には1.35倍と上昇傾向にあり、技術者の確保は雇用情勢の回復に伴い難しさを増しつつあります。

このような事業環境のもと、当社グループは2022年5月に公表した中期経営計画「コプロ・グループ Build the Future 2027」の実現に向け、中長期の成長を見据えた取組みを推進しております。

当社グループのコアサービスである建設技術者派遣・紹介を展開する株式会社コプロ・エンジニアードでは、取引先からの月間の取得案件数が3,000件を超える等旺盛な人材需要に対して、事業成長の礎である技術者を確保することを優先課題に掲げ、採用活動の強化、並びに定着率の改善に係わる取組みを推進いたしました。採用面においては、先行投資として前年同期比3倍近い採用コストを積極投入し、有料媒体や自社求人サイト「現キャリア」を通した求人を拡大いたしました。加えて、入口となる面接数の拡大を始めとした採用活動量の底上げに取り組んだ結果、当第3四半期連結累計期間における採用人数は1,025人と前年同期比374人の増加となりました。また、技術社員が安心して長く働ける環境を提供するために、工事案件を豊富に有し、高い契約継続率が見込めるターゲット企業への深耕営業に継続して注力したほか、条件を満たした有期雇用技術社員を対象に無期雇用への転換を進めたことにより、退職人数が抑制され、定着率は79.0%（前年同期比4.4pt増）と改善いたしました。更には、高砂熱学工業株式会社の連結子会社であるヒューコス株式会社の労働者派遣事業を2022年4月1日付で吸収分割により承継したことにより、大手サブコンで経験を培った高スキルの技術者122人が移籍いたしました。これらの取組みにより、当第3四半期連結会計期間末における技術者数は2,570人（前連結会計期間末1,995人、前第3四半期連結会計期間末2,010人）となりました。また、2022年11月14日付で建設業向けDXを手がけるスパイダープラス株式会社と業務提携契約を締結しました。同社が提供するDXサービス「SPIDERPLUS」に関する研修を当社の研修カリキュラムに組み込むことにより、建設現場のDX化に対応できる即戦力人材の育成に取組み、人材の付加価値向上に取り組んでおります。

機械設計開発技術者派遣・請負サービスを展開する株式会社アトモスにおいては、首都圏の需要取り込みを目的に東京支店を開設したほか、採用面では大手メーカー出身のエキスパート人材に加え、未経験者の採用も強化いたしました。これらの結果、当第3四半期連結会計期間末における技術者数は148人（前連結会計年度末116人、前第3四半期連結会計期間末106人）となりました。

S E S（システムエンジニアリングサービス）を展開するバリューアークコンサルティング株式会社においては、自社求人サイト「ハッピーエンジニア」に加え、有料媒体を通した応募者数の確保が進みました。また、2021年10月のM&Aによるグループイン以降、営業体制を順次強化していることも奏功し、事業年度末の季節性要因により2022年4月の稼働人数は一時的に減少したものの、5月以降は増加傾向に転じ、当第3四半期連結会計期間末における稼働技術者数は106人（前連結会計年度末90人、前第3四半期連結会計期間末87人）となりました。稼働人数はグループイン以前の水準を上回り、順調に推移しております。

2021年4月にベトナム社会主義共和国に設立した海外事業子会社COPRO VIETNAM CO., LTD.においては、人材難に悩む日系企業と日本での就業を希望するベトナム人学生をつなぐ事を目的に、現地の理工系国立大であるハノイ工業大学と2022年5月に提携いたしました。また、7月からは学生の募集及び日本語教育等の無償提供を順次開始いたしております。引き続き、アフターコロナを見据えたサービス展開の基盤固めを行ってまいります。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、建設技術者派遣・紹介の株式会社コプロ・エンジニアードの技術者数が増加したことに加え、2021年6月より機械設計開発技術者派遣を中心とする株式会社アトモスを、また2021年10月よりS E Sを展開するバリューアークコンサルティング株式会社を連結した結果、当第3四半期連結会計期間末の連結技術者数が2,824人（前連結会計期間末2,201人、前第3四半期連結会計期間末2,203人）と増加したため、売上高が13,584,624千円（前年同期比18.7%増）となりました。利益面につきましては、売上高の増加に伴い売上総利益が増加した一方、積極的な先行投入による採用費の増加、事業拡大に必要な営業部門の増強による人件費の増加、連結子会社の増加に伴う販売費及び一般管理費の増加等により、営業利益は862,893千円（同23.1%減）、経常利益は866,862千円（同22.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、521,302千円（同15.9%減）となりました。

なお、当社グループは技術者派遣事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略してありま

す。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて771,764千円増加し、9,613,083千円となりました。これは、流動資産が708,907千円増加、固定資産が62,857千円増加したことによるものであります。

流動資産の増加は主に、現金及び預金が351,690千円増加、売掛金が279,929千円増加したことによるものであります。

固定資産の増加は主に、連結子会社の支店移転等に伴い有形固定資産が152,698千円増加、のれんの償却等により無形固定資産が43,619千円減少、投資その他の資産が46,221千円減少したことによるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて589,361千円増加し、2,855,516千円となりました。これは、流動負債が543,055千円増加、固定負債が46,306千円増加したことによるものであります。

流動負債の増加は主に、未払法人税等が245,856千円減少した一方で、未払金が531,472千円増加、未払消費税等が143,416千円増加したことによるものであります。

固定負債の増加は主に、資産除去債務（固定負債）が28,611千円増加、その他の固定負債が12,827千円増加したことによるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて182,402千円増加し、6,757,567千円となりました。

これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益を521,302千円計上したことにより利益剰余金が149,861千円増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年11月14日に公表いたしました「2023年3月期第2四半期累計連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,058,265	4,409,956
売掛金	2,226,864	2,506,793
その他	463,806	540,618
貸倒引当金	△475	—
流動資産合計	6,748,461	7,457,368
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	328,233	399,331
建設仮勘定	—	72,363
その他（純額）	79,041	88,278
有形固定資産合計	407,274	559,973
無形固定資産		
のれん	780,712	701,396
その他	218,095	253,791
無形固定資産合計	998,807	955,188
投資その他の資産		
繰延税金資産	138,735	140,672
その他	548,039	499,881
投資その他の資産合計	686,775	640,553
固定資産合計	2,092,858	2,155,715
資産合計	8,841,319	9,613,083
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	1,328,319	1,859,792
未払法人税等	375,271	129,414
未払消費税等	237,927	381,344
賞与引当金	51,649	45,530
資産除去債務	23,300	19,530
その他	149,071	272,983
流動負債合計	2,165,539	2,708,594
固定負債		
退職給付に係る負債	24,306	29,173
資産除去債務	74,930	103,542
その他	1,379	14,206
固定負債合計	100,615	146,921
負債合計	2,266,154	2,855,516

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	1,237,532	1,239,119
利益剰余金	5,618,539	5,768,401
自己株式	△349,151	△346,917
株主資本合計	6,536,921	6,690,603
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,943	6,571
その他の包括利益累計額合計	1,943	6,571
新株予約権	36,299	60,391
純資産合計	6,575,164	6,757,567
負債純資産合計	8,841,319	9,613,083

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	11,440,120	13,584,624
売上原価	7,909,909	9,530,318
売上総利益	3,530,211	4,054,305
販売費及び一般管理費	2,408,833	3,191,412
営業利益	1,121,377	862,893
営業外収益		
受取利息	35	39
為替差益	—	1,374
受取賃貸料	855	855
未払配当金除斥益	—	320
その他	177	2,145
営業外収益合計	1,068	4,735
営業外費用		
支払利息	339	24
不動産賃貸費用	724	724
為替差損	1,557	—
支払保証料	166	—
その他	0	17
営業外費用合計	2,789	766
経常利益	1,119,657	866,862
特別利益		
固定資産売却益	1,537	227
保険解約返戻金	60,433	—
特別利益合計	61,971	227
特別損失		
減損損失	125,289	—
固定資産除却損	384	3,796
その他	17	—
特別損失合計	125,691	3,796
税金等調整前四半期純利益	1,055,936	863,293
法人税、住民税及び事業税	420,091	329,720
法人税等調整額	16,123	12,269
法人税等合計	436,215	341,990
四半期純利益	619,720	521,302
親会社株主に帰属する四半期純利益	619,720	521,302



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	619,720	521,302
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	749	4,628
その他の包括利益合計	749	4,628
四半期包括利益	620,470	525,931
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	620,470	525,931

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。